

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営方針

常にお客様に満足していただき安心感を与え続け、お客様の立場に立ってニーズに応える。開発型企业として安定的な業績を実現し、株主・取引先・社員に貢献する。

ROE
10%以上

2 中長期の経営戦略

1. 生活関連事業への転換推進

人々の生活に直結する商品・サービスを取り扱う『生活関連創造事業』を中心に、事業領域の拡大と国内外での新規事業の創出・発掘を進める。

3. 繊維事業の受注拡大

振替受注の獲得、新素材への挑戦、特殊加工品の拡大、新商品提案を通じ受注拡大を図る。海外では既存取引先との連携深化と新規市場開拓に注力。

2. 非繊維事業の拡大

子育て支援事業、洗濯事業、機械販売事業、不動産賃貸事業などの非繊維事業をさらに拡大し、経営基盤を強化する。

4. 機械販売事業の強化

国内外に向けた染色関連設備や薬液濃度制御装置の販売強化と、培った技術の異業種への転用による設備提案に努める。

3 対処すべき課題

① 子育て支援事業の拡大

- ・ こども家庭庁の『こども未来戦略』加速化プランに対応（2025年4月から支援拡充）
- ・ 保育士などの有資格者人材確保（厳しい状況が継続）
- ・ 企業内保育所・認可保育園・放課後クラブの拡大

② 染色加工事業の収益改善

- ・ 国内では原材料・エネルギー価格の上昇が継続。加工料金値上げ取り組みが不十分
- ・ 海外（インドネシア）では中国からの安価製品流入が続く。連続染色機1台増設で対応
- ・ 振替受注の獲得と新素材・特殊加工品の拡大。多様素材対応設備と加工技術確立

③ 新規事業の創出・発掘

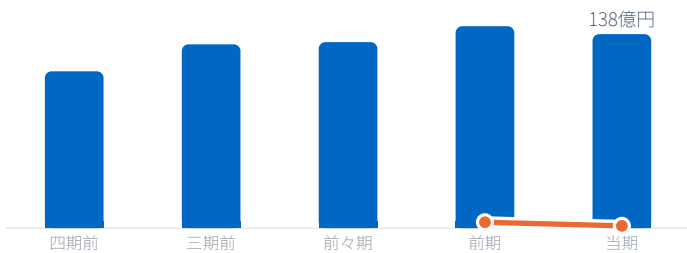
- ・ 生活関連創造事業を中心に積極的な事業領域拡大
- ・ 国内外での新規事業の創出と発掘

面接で使えるポイント

- ・ 国内の人口減少・高齢化に対し、非繊維事業の拡大で経営基盤を強化する戦略
- ・ ROE10%以上を目標に資本効率向上に取り組み、企業価値の向上を目指している
- ・ こども未来戦略の2025年4月からの支援拡充に対応し、子育て支援事業を積極展開中

証券コード 3577

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
138億円営業利益率
1.2%財務健康度
35点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 38.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
471万円
繊維製品内 45位/49社平均年齢
45.4歳
繊維製品内 17位/49社平均勤続
21.3年
繊維製品内 9位/49社女性管理職
10.7%
繊維製品内 17位/37社男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 東海染工(株)【3577】：決算情報

